

京都府子どもの読書活動推進計画(第三次推進計画)中間案
に対する府民の皆さまからの御意見募集結果

平成 27 年 5 月

京都府教育庁指導部 学 校 教 育 課
特別支援教育課
高 校 教 育 課
社 会 教 育 課
(電話 075-414-5833)

京都府子どもの読書活動推進計画(第三次推進計画)中間案について、府民の皆さまから御意見を募集いたしましたところ、貴重な御意見をいただきありがとうございました。

お寄せいただいた御意見及びこれに対する府の考え方を下記のとおり公表します。

また、御提出いただいた府民の皆さまの御意見を十分に考慮し、「京都府子どもの読書活動推進計画(第三次推進計画)」を策定しましたので、併せて公表します。

- 1 意見募集期間 平成 26 年 10 月 3 日(金)～10 月 30 日(木)まで
- 2 意見提出数 63 件
- 3 意見の要旨とこれに対する府の考え方 下記のとおり
- 4 京都府子どもの読書活動推進計画(第三次推進計画) 別添のとおり

【府民からの主な意見の要旨と府の考え方】

	意見の要旨	府の考え方
家庭における読書の推進	家庭における読書活動は小・中学校時代だけでなく、生涯の読書活動の基盤となるので、家庭における取組が大きく求められます。保護者への読書活動に対する理解・啓発をはじめ、一層の取組の推進を図ってほしい。	家庭での読書の習慣化につながるよう、また、読書の大切さを実感できるよう、保護者に対して、ホームページやリーフレット等により、情報提供、啓発に努めるなど、家庭での読書活動が推進されるように努めていきます。
読書活動の推進	P T A 活動の中で特徴的な取り組みを紹介するシステムをつくるなど、よい取組を京都府内の家庭に普及する必要があると思います。	P T A で行われているさまざまな取組例をホームページ等で紹介するなど、家庭への情報提供に努めていきます。
読書活動の推進	読書の習慣がある保護者の子どもは、読書習慣があることが多いですが、その逆はありえないような気がします。周囲に本がある環境を作ることが、読書時間を増やす条件だと思えます。	保護者自身の読書に対する姿勢が子どもの読書活動に影響を与えることが大きいことから、家庭で行われて読書の取組例等をホームページやリーフレット等を活用して、情報提供や啓発に努めていきます。

	意見の要旨	府の考え方
学校における読書活動	<p>学校教育では今後、学校図書館の「学習センター」として機能が大きな柱になる。そのためにも学校長はじめ、全教職員が「学校図書館活用」について研修を積み、各担当者の役割・業務の相互理解と協働体制づくりをするのが最優先課題だと考えます。</p>	<p>学校図書館は「読書センター」「学習・情報センター」としての機能を果たし、学校教育の中核的な役割を担うことが期待されていることから、すべての学校で、図書館教育及び読書活動の推進に関する校内研修の実施を目指すことを努力目標に掲げ、全教職員の共通理解のもと、組織的に学校図書館の活用が推進されるように努めていきます。</p>
読書の推進	<p>学校司書の配置の充実を進めることが、児童生徒及び教員による利用を一層推進し、今後の学校図書館の運営の改善・向上につながると考えます。</p>	<p>学校図書館活動の充実を図るためには、学校司書を配置して、司書教諭や教職員と連携しながら、取組を進めることが有効であると考えています。学校司書は、すべての府立高校で配置しています。また、小・中学校での配置も増えていますが、今後さらに配置が充実するよう、市町村に働きかけていきたいと考えています。</p>
	<p>学校図書館は学校が開いているときには、ずっと開館してください。特に、中学校で閉館している時間が長いと思います。</p>	<p>学校図書館は、昼休みや放課後を中心にすべての学校で開館されています。読書活動を推進していくためにも、学校図書館の毎日の開館を目指すことを努力目標に掲げ、取り組んでいきます。</p>
	<p>児童生徒の知的活動を促し様々な興味・関心に応える魅力的な図書資料の整備は今後もより一層充実していかなければならないことは何よりも重要であることは賛成します。各小中学校に配架されている蔵書については計画的に整備が進められていますが、さらに、質的・量的、そして環境整備も充実していただくことを望みます。また、学習指導要領にも新聞の活用は盛り込まれているが、新聞を購読する家庭は減少しており、学校図書館に新聞を置いている学校も少ないです。新聞は、教師の視野を広げる資料として幅広く活用できます。</p>	<p>活発な読書活動を推進するためには、児童生徒の興味・関心に応える魅力的な図書資料を整備・充実していくことが大切です。各市町村では、小・中学校の「学校図書館図書標準」が達成されるよう計画的な整備が進められています。今後より一層の各学校図書館の図書資料の質的・量的な充実が図られるとともに、新聞の配備や活用した取組が進むよう、市町村に働きかけていきたいと考えています。</p>

	意見の要旨	府の考え方
学校における読書活動の推進	<p>本校では、読書活動の充実が、学力の充実・向上だけでなく、生徒指導上も大きな影響力があると考え、本年度、まず以前より取り組んでいる朝読書を充実させることにしました。朝読書の原点に戻って取り組むことの有用性があると考えています。</p>	<p>本を読むことで、児童生徒は人を思いやる心を育てると同時に、基礎的・基本的な知識を習得します。学校においては、朝の読書等により読書の機会を増やす取組が行われており、このような取組例をホームページ等を活用して情報提供・啓発に努めていきます。</p>
	<p>本校では、読書活動の取組はかなり前進していると感じています。ただ、図書館自体がせまいので、何か秘策はないかと考えています。余裕教室等の活用に関して、先進的な事例を知りたいです。</p>	<p>校内における読書スペースやコーナーの設置例等を紹介したり、余裕教室を活用した自習室を設置したりするなど、子どもの読書活動がより一層推進できるような情報提供に努めていきます。</p>
地域社会における読書活動の推進	<p>ボランティアの方々の力をより生かすために、受け入れ側の態勢をより充実していただくことを望みます。</p>	<p>多くの市町村で、NPOやボランティアグループ等の民間団体との協力により、読み聞かせやお話し会等の取組が進められています。今後も、学校等でより積極的にボランティアと連携が図られるよう、情報提供・啓発に努めていきます。</p>
	<p>諸施設や様々な取組をより広く広報していったり、図書館の利用の利便性の向上等についても、今後更に改善していただきたい。</p>	<p>市町村立図書館等は、地域における子どもの読書活動を推進する上で中心となる施設であり、読み聞かせなど、さまざまな取組が行われています。このような取組について、ホームページ等を活用して情報提供に努めていきます。また、府立図書館では、京都府図書館総合目録ネットワークを構築するなど、図書館の相互貸借を図るとともに、市町村立図書館等の職員向けの研修を行うなど、図書館サービスの充実に向けた取組の充実を努めていきます。</p>
効果的な読書活動の推進	<p>子どもたちのより身近にある市町村が「子どもの読書活動推進計画」を策定し、あるいは策定し直し、子どもの読書活動の推進に向けた取組を一層充実していただくこと、市町村が「子ども読書の日」の取組の充実や新しい独自の取組を実施していただくことを望みます。</p>	<p>子どもの読書活動を推進していくためには、すべての市町村において、「子どもの読書活動推進計画」が策定されるとともに、「子ども読書の日」を中心とした取組を進めていくことが大切であると考えています。そのため、「子どもの読書活動推進計画」の策定と「子ども読書の日」に関連した取組の実施を努力目標に掲げ、すべての市町村に働きかけていきたいと考えています。</p>